

リコーダーの歴史はヨーロッパ中世よりはるか以前から始まり、中世、ルネサンス、バロック、近代、現代へと続きます。そのリコーダーの音楽の歩みを辿るコンサートです。

リコーダーソロ、アンサンブル、そしてリコーダー・オーケストラまで多彩な編成によるプログラムを、富田一樹氏のオルガンと通奏低音(チェンバロ)でお届けいたします。

出演者プロフィール



田村 義一●指揮とリコーダー

Yashikazu Tamura, Conductor & Recorder

大阪音楽大学音楽学部作曲学科卒業。ドイツにて O. Steinkopf 博士にルネッサンス木管楽器の奏法を習う。日本各地、中国、マレーシア等で音楽教育の指導講師として活躍。著作に、こどものうた曲集①②③、リコーダーアンサンブル曲集、リコーダーの散歩道、リコーダーの散歩道アンサンブル曲集①②③④⑤⑥が、またマレーシアにて "The Fun of Playing Recorder" が出版されている。演奏活動においては、大阪古楽コンサート代表、アルカディア・アンサンブル神戸代表として国内外で活発な演奏活動を行っており、ドイツリュートの名手 Zimmermann 氏とのデュオコンサートを日本とヨーロッパにて数十回行い、好評を博す。長年にわたって、沖縄県、浜松市、全日本等でのリコーダー・コンテストの審査員を歴任。現在、京都教育大学、京都女子大学、茨木市立生涯学習センター各講師。

富田 一樹●パイプオルガン/通奏低音

Tomita Kazuki, Pipe Organ

大阪音楽大学オルガン専攻を最優秀賞を得て首席卒業、同大学音楽専攻科オルガン専攻修了。オルガンを土橋薫、ピアノを大竹道哉の各氏に師事。2016年「第20回バツハ国際コンクール」オルガン部門にて日本人初となる第1位並びに聴衆賞を受賞。NHK-FMリサイタル・ノヴァ(2016年11月)、MBSテレビ番組『情熱大陸』(2016年12月)に出演。オルガンをアルフィート・ガスト(聖ヤコビ教会オルガニスト)、古楽をハンス・ゴルゲン・シュノールの各氏に師事。バロック音楽を得意とし、国内外で数多くの演奏会に出演。また、編曲家、指揮者としても活躍している。現在、ドイツ・リュベック音楽大学大学院オルガン科に在学中。声楽アンサンブルθ、阪神古楽倶楽部の通奏低音奏者、日本オルガニスト協会会員。



The Early Music Consort of Osaka Recorder Orchestra



大阪古楽コンソートリコーダー・オーケストラ

母体の大阪古楽コンソートは1983年に設立されたルネサンス音楽を中心に演奏する団体で、大阪古楽コンソートリコーダー・オーケストラは大阪古楽コンソート代表の田村義一が指揮と編曲を行い導いている。リコーダー・オーケストラはベルリン・ノイケルン区のバーテル先生が提唱された演奏形態で、単なる多人数でのリコーダー合奏ではなく、パイプオルガンのレジスターの組み合わせを参考にした立体感と豊かな表現力を特徴とし、当団体はそのリコーダー・オーケストラの機能を生かした編曲と表現方法を追及している。

高木 陽子	林 京子	唐澤志瑞香	宮川 淳三	村上さとみ	新倉 敦子	古田真由美	植藤恵美子
住友 幸子	三宅 恭子	平岩 美香	荒井 恵理	土永 知子	太田 道子	宇野 朋子	大垣奈津美
大竹 靖子	上村 正明	宮崎 勝巳	山下 智	佐野 響平	喜多村瑛穂		

中西 歩●ヴィオラ・ダ・ガンバ

大阪音楽大学音楽学部作曲学科楽理専攻卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバと古楽アンサンブルを佐野健二、坂本利文の両氏に師事。また、ヴィーラント・クイケン、ジョナサン・マンソン両氏のもとで研鑽を積む。ジャンルを超えたアーティストとのコラボレーション企画をはじめ、中世、ルネサンス、バロック音楽奏者として活動中。2008年フェニックス・エヴォリューションシリーズ「Playford 1/10 英国・幻想世界の舞曲」を開催。オルティス・コンソート、アンサンブル・トリーヌ、ル・ティサージュのメンバー。

弥永 寿子●リコーダー【賛助出演】

相愛女子大学音楽学部卒業。若林正史、北山隆、花岡和生各氏に師事。第3回全日本リコーダーコンクール優秀賞受賞。在学中より、ダンスリー・ルネッサンス合奏団に参加。1994年ウルビーノ国際夏期古楽講習会にて R. エーリッヒ、M. ボロンテリオの各氏に師事。2009年ミラノにて M. スコルティカーティのレッスンを受ける。関西各地でリコーダーアンサンブルの指導にあたり、同時に、リコーダー・オーケストラ「O.R.S.」の指揮者を務めている。「アンサンブルカトルカール」メンバー。大阪教育大学非常勤講師。

Yoshiko Yanaga, Recorder